

<養殖魚のワクチン注射IoT利用による自動化プロジェクト>

【課題】

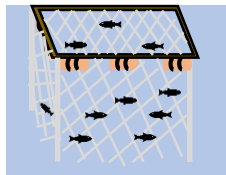
- ・ワクチン接種の注射回数の多さによる作業の重労働
- ・打ち間違いによる事故
- ・注射を打つ位置の正確性に個人差がある

【解決方法】

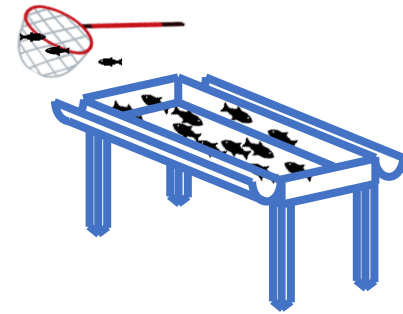
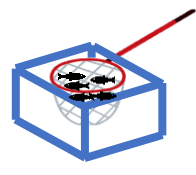
ワクチン注射を自動化(半自動化)することで正確な位置への注射や打ち間違いによる事故を防止する。
また、注射の際に大きさ・重さをAIにより計測することにより成長具合を確認できるシステムを構築する。

【構想】

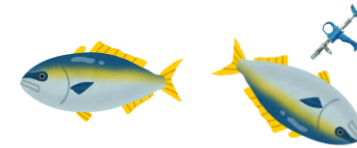
・ 現在



1. いけすから魚を
掬い麻醉にかける

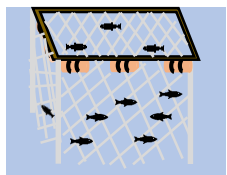


2. 魚をワクチン接種台に移動

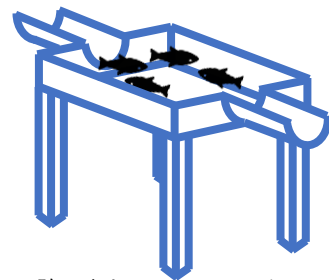
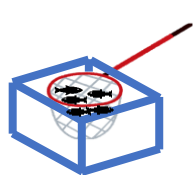


3. 魚の状態を確認し
ワクチン注射を実施

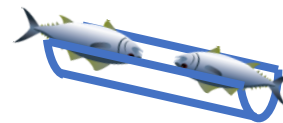
・ 構想



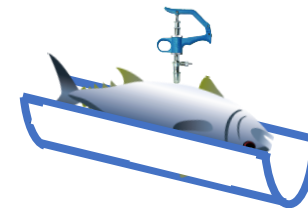
1. いけすから魚を
掬い麻醉にかける



2. 腹が上になるように
浮かす



3. 頭が先か尾が先か判定
4. 大きさと重さを計測



5. 位置をコントロールして自動で注射

【効果】

- ・ 作業者の省人化
- ・ 作業効率の向上
- ・ 事故の防止
- ・ いけす内の魚数と成長具合の見える化